



9月議会閉会！令和2年度決算を認定へ！



1 第380回定例会建設企業委員長の議案審査報告の様子

皆さんこんにちは。宮城県議会議員の庄田圭佑です。

9月1日から10月4日の日程で第380回定例会が開催されました。今議会は、新型コロナウイルス感染症対策費を中心に総額1,038億円の補正予算を含む24議案を可決、令和2年度決算を認定し、また人事案2件に同意しました。

なお補正予算及び令和2年度決算概要につきましては裏面に掲載しましたのでご覧ください。

さて、私自身は9月10日に17回目となる一般質問に登壇致しました。今回の一般質問では、村井県政16年の振り返

りと、県行政における更なるDXの取組推進などについて質問いたしました。今回の質問の一番の狙いは、村井県政16年を振り返り、「独断専行」「ワンマン」といった県民からの声に対する見解や、これまでの政策評価と課題、課題に対し今後どういった施策を講ずるのか明らかにすることでした。

しかしながら、知事からは今後10年間の県の目指す姿をまとめた「新・宮城の将来ビジョン」に掲載されている内容以上に踏み込んだ答弁は得られず、満足できる質問には及ばず、消化不良感は否めませんでした。

この点については、10月31日には知事選挙が投開票となりますので、選挙公約や選挙期間中の訴えなどに耳を傾け、村井県政16年の評価と今後の政策課題等について注視し、今後の議会活動に役立てて参りたいと思います。

引き続き県政発展に全力疾走して参りますので、皆様より忌憚のないご意見賜れば幸いです。

宮城県議会議員
建設企業委員長
庄田圭佑
都市計画審議委員

庄田圭佑

採択された請願・意見書

請願

- ・私学助成拡充に関する請願

意見書

- ・再生可能エネルギー発電施設の立地に関する法整備の充実等を求める意見書
- ・出産一時金の増額を求める意見書
- ・国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める意見書

政務活動等レポート

県議会各派政調会長会議を開催。議会中に取りまとめる国に対する意見書について、各派の政調会長間にて意見交換を実施。



▽新型コロナの最新の知見についての勉強会開催

↑IBEXエアライズンの取組について意見交換実施

←第40回全国豊かな海づくり大会に出席



お困りごとご相談下さい!

下記時間帯は事務所に詰めておりますので、お困りごと等有ればお気軽に事務所にお越し下さい。

令和3年11月7日(日) 10時~12時

令和3年度第6号・第7号補正予算の概要

今議会に上程された補正予算総額は約1038億円でした。主な内容としては、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費や影響を受けた事業者等への支援に要する経費を予算化

した他、4月に発生した凍霜害の被害を受けた果樹農家への支援や2月に発生した福島県沖を震源とする地震による被害を受けた中小企業等への復旧支援費等を予算化しています。

新型コロナウイルス感染症対策	
事業項目	予算額(千円)
ワクチン接種支援費(新)	5,080,000
医療提供体制整備費(拡)	30,785,000
検査体制構築費(拡)	185,400
宿泊療養施設確保費(拡)	5,709,100
保健所体制強化費(拡)	59,840
社会福祉施設等介護職員等確保支援費(拡)	195,000

※(新)は新規予算
(拡)は拡充予算

事業項目	予算額(千円)
認証飲食店利用促進費(拡)	61,000
宿泊施設感染防止対策支援費(拡)	796,000
宿泊・観光需要創出支援費(拡)	3,097,000
抗体カクテル療養専用施設運営費(新)	336,000
障害者宿泊療養施設確保費(新)	93,000
高齢者施設等検査推進費(拡)	150,000
新型コロナウイルス感染症対応事業者支援費	1,000,000

府県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進等	
事業項目	予算額(千円)
航空貨物路線就航支援費(新)	56,000
置き型授乳室推進費(新)	3,000
道路橋りょう受託費(拡)	1,542,800

災害への対応	
事業項目	予算額(千円)
果樹凍霜害緊急支援費(新)	30,000
社会福祉施設等災害復旧費	241,975
中小企業等復旧・復興支援費(拡)	8,385,000

※詳細については宮城県財政課HP (<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zaisei/>) をご覧ください。

令和2年度決算概要

令和2年度の一般会計総額は1兆2476億円となり、新型コロナ感染症関連の国庫支出金の増額もあり、令和元年度と比較し1,297億増となりました。なお、詳細は右表の通りです。

用語解説

- ◎形式収支
歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差引いた額
- ◎実質収支
歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差引いた額から、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額。
- ◎単年度収支
実質収支が前年度以前からの収支の累積であるのに対し、単年度収支は当該年度のみの実質的な収入と支出との差額を把握するための指標
- ◎実質単年度収支
単年度収支から、実質的な黒字要素（財政調整基金積立額及び地方債繰上償還額）を加え、赤字要素（財政調整基金取崩額）を差し引いた額

単位：百万円

区分		令和2年度	令和元年度	増減額
歳入総額	A	1,247,672	1,127,971	119,701
支出総額	B	1,148,186	1,032,719	115,467
形式収支(A-B)	C	99,486	95,252	4,234
翌年度に繰越す財源	D	71,726	80,633	▲ 8,907
実質収支(C-D)	E	27,760	14,619	13,141
単年度収支	F	13,141	▲ 4,454	17,595
積立金	G	7,296	9,532	▲ 2,236
繰上償還金	H	104	51	53
基金取崩し額	I	7,979	11,662	▲ 3,683
実質単年度収支(F+G+H-I)		12,562	▲ 6,533	19,095

宮城県政へひと言!!

FAX 050-3737-4421

宮城県議会議員
庄田圭佑事務所

〒981-3213
仙台市泉区南中山2-2-5
TEL: 022-342-1041
FAX: 050-3737-4421

庄田けいすけ

検索



皆様の声をお聞かせ下さい!

氏名

連絡先